

令和8年度

木頭中学校  
「学力向上実行プラン」

学校の教育目標を踏まえた学力向上の重点目標

- 自分の意見や考えを伝える
- 学ぶ意義を実感し、主体的に授業に取り組む
- 基礎学力の定着を図る

校長

学力向上推進員

【各校の取組状況の把握について】

校内研修での協議を通して組織的・計画的に、取組状況の把握・改善を行う。

◎次の(1)～(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

(1)知識・技能の習得

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的な知識・技能の習得につながる課題に対して素直に取り組んでいる生徒が多い。</li> <li>●知識・技能の習得状況に個人差が大きい。</li> <li>●学習内容が十分に定着していない生徒が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識・技能を確実に身につけることができる。</li> <li>・新しく学んだことを、既習事項と結びつけて考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝自習の時間を活用し、授業で学習した内容を復習し、知識・技能の定着に努める。</li> <li>・既習した内容を活用する場面を意図的に設定し、繰り返し触れることで知識・技能の定着を図る。</li> <li>・既習事項を反復することにより、より確実に定着させる。</li> </ul>			

(2)思考力・判断力・表現力等の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の経験と結びつけて話せる場合がある。</li> <li>○友人の意見を聞いた上で、グループで話し合いを進めることはできる。</li> <li>●授業の中で得た知識・技能からグループでの話し合い・発表へと課題解決に向けて進めていくことが難しい生徒が多い。</li> <li>●自分の考えを言葉にし、表現することを苦手としている生徒が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生活と関連づけて、物事を考えることができる。</li> <li>・自ら課題を見つけ、自分で考えたり、他者と意見交流をしたりすることができる。</li> <li>・課題に対して根拠を示し、他者にわかりやすい言葉で表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを発表・表現する時間を増やす。</li> <li>・自分の生活や社会の出来事と関連づけた問いを生徒から引き出し、課題を解決させる学習を取り入れる。</li> <li>・それぞれの教科において、課題解決につながる話し合い活動を取り入れる。</li> <li>・スモールステップを重要視し、段階を踏んで自分の考えを記述させる。</li> </ul>			

(3)主体的に学習に取り組む態度の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>○真面目で、与えられた課題に素直に根気よく取り組む。</li> <li>●自ら課題を見つけ、課題解決に向けて取り組むことが苦手である。</li> <li>●分からないとすぐにあきらめてしまう傾向がある。</li> <li>●家庭学習習慣が十分に身につけていない。テスト前等、計画的に学習できていない生徒が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの学習を調整しながら主体的に取り組むことができる。</li> <li>・分からないことにも粘り強く取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業のふり返しを行うことで、次の学習への見通しを持たせる。</li> <li>・分からない問題に対しても、個に応じて指導し、学習記録表をつけさせ、粘り強く計画的に学習に取り組ませる。</li> <li>・小中一貫校のよさを生かし、小学校で習得したことや校内研修の成果を生かしながら指導する。</li> </ul>			